

学生の活動がニュースで紹介されました

2月20日のニュースに、学園学生の活動が紹介されました。

地元JAが企画した、農家への支援事業の一環とのことです。実習とアルバイトを兼ねる事が出来、参加した学生達にとっては嬉しい企画でしょうね。

文責：石塚

詳細は[こちら](#)をクリック！

茨城 NEWS WEB

人手不足の農家を専門学校生がアルバイトで支援 茨城町

02月20日 11時12分



新型コロナウイルスの影響で技能実習生が来日できず人手不足に悩む農家で、専門学校生にアルバイトをしてもらい取り組みが茨城県茨城町で行われました。

これは、農業を学んでいる学生と人手不足の農家をマッチングしようとJA全農いばらきが企画した

もので、水戸市の専門学校生5人が、茨城町の塙正樹さんの農園を訪れました。塙さんはおよそ1.3ヘクタールの農業用ハウスでトマトを栽培していて、20日は、収穫を終えたトマトの茎や葉を取り除く作業が行われました。学生たちは、作業の内容について説明を受けたあと、枯れた茎を1本1本、手早く片づけていきました。塙さんは現在、ベトナム人の技能実習生を1人受け入れていて、さらに3人を受け入れる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で来日できずにいるということです。塙さんは、「去年のうちに終えるはずだった作業が手付かずだったので、ありがたいです。今後お手伝ってもらえたらうれしいです」と話していました。参加した学生は、「農業の勉強になるので困っている農家がいればこれからも参加したい」と話していました。JAでは今後、人手不足に悩む農家と農業を学ぶ学生とのマッチングを広げていきたいとしています。